

2021年12月6日



SDGs 活動報告

[埼玉本社]川越市立新宿小学校での当社の紹介とSDGsの取り組みについて

新報国マテリアル株式会社  
SDGs 推進委員会

[埼玉本社]川越市立新宿小学校での当社の紹介とSDGsの取り組みについて

2021年12月6日に川越市立新宿小学校の6年生の生徒さんに「新報国マテリアル株式会社のご紹介と、SDGsの取り組みについて」お話をさせていただきました。このようなお話をいただいた経緯は、芝浦工業大学環境システム理工学部環境システム学科中口毅博教授



が取り組む、「SDGsの視点からの企業紹介動画を活用したキャリア教育」の一環で、芝浦工業大学環境システム学科の学生さんが制作した企業紹介動画を、小学校の生徒さんが視聴し、企業へインタビューをすることで、学びの理解を深めることを目的として、実施されるものでした。

(中口教授の詳しい活動は、芝浦工業大学環境システム学科 地域創生研究室

ホームページ:<https://www.paes.shibaura-it.ac.jp/nakaguti/>)

弊社では、2021年9月に企業紹介動画を制作していただきまして、この度、インタビューの依頼をいただきました。「地元川越市の小学校、それも、ご近所の新宿小学校の生徒さんへの会社紹介とインタビュー」とのことで、喜んでお引き受けいたしました。

当日は、弊社を選んでもいただいた生徒さん約60名に、弊社の合金開発・環境活動とSDGsの関わりについて発表させていただいた後、生徒さんからの質問に答えさせていただきました。日頃、目にするのではない、弊社の製品の特徴や、使われ方を説明し、初めて聞く言葉もあったはずですが、皆さん熱心に聞いていただき、質問も複数いただきました。「他の金属の用途でSDGsとの関連はどのようなものがありますか?」、「本社(埼玉県川越市)と三重工場(三重県三重郡川越町)が、おなじ川越にあるのは、なにかつながりがあるのですか?」などの質問があり、芝浦工業大学環境システム学科の学生さんが、動画で分かりやすくご紹介していただいた効果が現れていました。

(事前の質問リストには40項目ほどの質問がありました。)

そして、「近所の新報国と社会の関わり」を、分かっていただけではないかと感じております。貴重な授業時間のなかで、このような機会をいただけたことは、とても光栄なことであり、地域で企業の活動をしていくなかで、地域との関わりを持つことの大切さを改めて認識いたしました。関係していただいた皆様に、心より感謝を申し上げ、今後もこのような機会があれば、ご協力をさせていただく所存です。